

新しいまちづくりが始まる

行財政システム 再構築プランが 完成

町が昨年7月から取り組んだ「行財政システム再構築プラン」が3月末に完成しました。

今回のプラン策定には、町民の皆さんの意見を反映させるために、多くの新しい取り組みをしました。

プラン（素案）ができる前に、町内の各団体が参加した「ワークショップ」や世代別のグループによる「グループインタビュー」、プラン（素案）に対する意見を募集した「パブリックコメント」などを実施し、町民との協働のまちづくりを基本に作り上げました。

多くの住民の皆さんに参加や意見をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。町では、このような住民参画制度を、今後も広く取り入れていく予定です。

また、町長を本部長とする当別町行財政システム再構築推進本部を中心として、全庁を上げてプラン実現に取り組みますので町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

再構築プランの概要

▶ 期間 平成17年度～20年度（第4次総合計画の期間） ◀

◆ 具体的取り組み事項

- ① 住民参加の推進 「協働の仕組みづくり」や「情報の共有」など、住民協働によるまちづくりのための仕組みづくりを進めます。
- ② 事務事業の見直し 「業務の効率的な執行と町民サービスの向上」や「行政サービスの再構築」など、少子高齢化、分権型社会に対応した施策の再構築を進めます。
- ③ 行政組織の見直し 「職員の意識改革」や「人件費の抑制」など、簡素で効果的かつ効率的な組織体制の再編を進めます。
- ④ 財政基盤の健全化 「歳入確保に向けた取り組み」や「公債費管理の適正化」など、健全な財政運営と持続可能な財政基盤の確立を進めます。

◆ 計画期間の重点施策

当別町の地域価値をより高めていくことを目指し、9項目の重点施策に取り組みます。

- ① 美しいまちづくり
- ② バス交通体系の確立
- ③ 情報通信基盤の整備
- ④ 子育て支援の推進
- ⑤ 少子高齢化に対応した健康づくりの推進
- ⑥ 農業生産組織及び農産物加工・開発への支援
- ⑦ 文化創造と情報発信拠点の創出
- ⑧ 北海道医療大学との連携と商店街の活性化
- ⑨ 都市計画事業の推進

◆ 目指す財政目標

プランの具体的な取り組みにより、平成20年度までの財源不足額22億8千万円の解消を図ります。

再構築プランの内容は町のホームページでご覧になれます。また、次の場所でも閲覧・配付をしています。

【役場1階環境対策課カウンター・太美出張所・ゆとろ・公民館・総合体育館・西当別コミセン】

7回におよぶプラン策定検討会議を終了



廣重座長



河村副座長



川原委員



宮永委員



高島委員



久保委員



大塚委員



石本委員



下段委員



八木委員

3月25日に第7回プラン策定検討会議を開催し、住民説明会での意見や提言、3月定例町議会での議論などを踏まえて、町が取りまとめた再構築プランの最終案について了承され、策定検討会議での検討は終了しました。会議の中で泉亭町長は「委員の方にも多くの議論を重ねていただいて最終案が決定し感謝している。このプランは住民との協働で進めていくもので、今後もご協力願いたい」と委員さんへ感謝を述べました。

9カ月間に7回の会議を開催し、出席された委員の皆さんには、たくさん貴重なご意見と、再構築プランに対する提言をいただきました。

町長の日記

17年4月13日 (火)

この日午後2時15分に皇宮警察の音楽隊が“君が代”を演奏始めた瞬間、2,000人くらいの紳士淑女がいた赤坂御苑が一瞬にして静寂な空気に包まれました。

私達夫婦のはるか100mくらい先に天皇皇后両陛下と皇族がお着きになられたのが目に入りました。

両陛下の予定された500mくらいのお道筋に全国からお招きされた方々が場所の良いところでは七重八重に並ばれて、ところどころで陛下がお言葉をかけられているので私達の前までは随分時間が過ぎたが、背の低い妻はお姿が見えないので指定されたところから移動することにしました。

やっと皇后陛下のお姿が見えて妻はそのふるまいの美しさにみとれていました。

自分の前を陛下が去られたら帰られた方もおられたが私達は再び移動してゆっくりお目にかかることにしました。

そしてついに天皇陛下とお言葉をかわす機会に恵まれました。宮内庁の方もおられました。私は意を決して名乗り出たのでございます。三つの会話でございました。なんとその後、妻までが紀宮様に「御婚約おめでとうございます」と申し上げたのには驚きました。

30年間私の後援会で一度も正式な挨拶などしたことのない妻が

40年前に皇太子殿下の時、東宮御所に参内した時にくらべて、皇室は国民に開かれ親しみやすくなっていることを実感した園遊会でした。

今回は少し高級なホテルに宿泊したら外国人がやたらと多くエレベーターの乗降もレディ・ファーストなので私も外人のまねをして妻を優先することにしていたが、家へ帰ったらエレベーターはないのでホッとしている。

当別町長乗車後考

町民の交通安全のために 交通安全指導員が活動しています

交通安全指導員は、交通安全を目的として広報啓発活動、交通安全教育活動、街頭指導活動を行っています。

4月には、「春の交通安全週間」に真新しいランドセルを背負った新1年生を、街頭で優しく誘導する指導員の姿が見受けられました。

また、各老人クラブや小・中学校で自転車の安全な通行の仕方や交通安全教室の開催、国道での「セーフティコール」の実施など、16名の交通安全指導員が交通事故ゼロを目指して活動されています。

交通事故は、人ごとではありません。一人ひとりが交通安全に気をつけましょう。



セーフティコール



交通安全教室

▽交通安全指導員▽

(敬省略)

氏名	住所	氏名	住所
大畑 博行	末 広	西尾由美子	太美スターライト
河原 諒一	弥 生	小野寺幸江	太美町
緑川 茂	東 町	畠中 正芳	末 広
工藤 敏行	末 広	菊地 敦子	太美町
野口 和之	北栄町	越智 由浩	幸 町
金田 憲一	園 生	高橋 哲	中小屋
須藤 恵子	春日町	吉村 昌治	春日町
山下 義則	元 町	新森 道博	当別太